



2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年7月29日

上場会社名 日本精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6471 URL <https://www.nsk.com/jp/>
 代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)市井 明俊
 問合せ先責任者 (役職名)執行役常務財務本部長 (氏名)鈴木 啓太 (TEL) 03-3779-7111
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	219,387	2.8	4,538	△49.6	4,521	△51.4	1,837	△65.2	1,320	△72.0	20,976	11.2
2022年3月期第1四半期	213,458	65.6	9,004	—	9,305	—	5,274	—	4,712	—	18,871	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	2.57	2.57
2022年3月期第1四半期	9.19	9.16

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,255,938	649,771	630,261	50.2
2022年3月期	1,234,551	637,460	617,800	50.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	450,000	7.7	11,000	△29.9	11,000	△29.6	7,000	△9.8	—	13.65
通期	940,000	8.6	40,000	35.9	40,000	35.5	27,000	62.8	—	52.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	551,268,104株	2022年3月期	551,268,104株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	38,410,565株	2022年3月期	38,413,984株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	512,857,741株	2022年3月期1Q	512,553,816株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
要約四半期連結損益計算書	5
要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	12
2023年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、“『変わる 超える』で新しい姿の1兆円企業へ”を目指す姿として、2022年度から2026年度までの5ヵ年を『中期経営計画2026』と位置づけ、様々な取り組みを推進しています。「安全・品質・環境・コンプライアンス」の当社コアバリューを、経営の意思決定や行動において最優先される共通の価値基準とし「収益を伴う成長」「経営資源の強化」「ESG経営」の3つの経営課題に取り組んでいます。

当第1四半期連結累計期間の世界経済を概観すると、経済社会活動の正常化が進む中で一部の地域において足踏みがみられるものの、景気は持ち直しています。一方で、半導体等部材の供給不足、原材料価格の上昇、金融資本市場の変動、加えて中国での経済活動抑制によるサプライチェーンの更なる混乱、ウクライナ情勢の緊迫化を契機としたエネルギー価格の高騰によりインフレ圧力が一層高まるなど、経済の先行きは未だ不透明な状況にあります。

地域別にみると、日本は設備投資が堅調に推移したものの、自動車生産が下振れするなど持ち直しの動きに足踏みがみられました。米国では供給制約やインフレ加速が景気回復の下押し要因となるものの、個人消費や設備投資は底堅さを維持しました。欧州はウクライナ危機による供給不安で高インフレが長期化し、回復基調にブレーキがかかりました。中国では新型コロナウイルス感染封じ込めを狙うゼロコロナ政策で経済活動が滞り、景気は急減速しました。

このような経済環境において当社グループの業績は、為替が円安に推移した影響や原材料価格高騰に対して売価転嫁を行ったものの、材料・エネルギー・物流のインフレが一段と進行した影響を受けました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,193億87百万円と前年同期に比べて2.8%の増収となりました。営業利益は45億38百万円(前年同期比△49.6%)、税引前四半期利益は45億21百万円(前年同期比△51.4%)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は13億20百万円(前年同期比△72.0%)となりました。

当社グループのセグメントごとの業績は次のとおりです。

(1) 産業機械事業

半導体市場の拡大に加えて、電動化や自動化関連を中心に設備投資が底堅く推移し、当第1四半期連結累計期間是对前年同期比で増収となりました。

地域別では、日本は半導体製造装置、工作機械及びアフターマーケット向けを中心に需要が増加しました。米州ではアフターマーケットや半導体製造装置向けの需要が堅調に推移し増収となりました。欧州はアフターマーケットや工作機械向けの販売が増加し増収となりました。中国ではゼロコロナ政策に伴う厳格な活動規制により生産活動が停滞した影響を受けたものの、為替影響により増収となりました。

この結果、産業機械事業の売上高は940億99百万円(前年同期比+14.5%)、営業利益は96億95百万円(前年同期比+48.4%)となりました。

(2) 自動車事業

半導体等部材の供給不足による生産制約に加えて、中国ロックダウンの影響を受けて自動車生産台数が落ち込み、当第1四半期連結累計期間是对前年同期比で減収となりました。

地域別では、日本は中国からの部品調達が滞るなど自動車の減産が続いた影響を受けて減収となりました。米州及び欧州では自動車販売が低調に推移したものの、為替影響により増収となりました。中国はゼロコロナ政策に伴う厳格な活動規制により生産活動が停滞し減収となりました。その他アジアではインドを中心に増収となりました。

この結果、自動車事業の売上高は1,159億7百万円(前年同期比△4.8%)、営業損失は52億30百万円(前年同期は16億75百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて213億86百万円増加した1兆2,559億38百万円となりました。

負債合計は、その他の金融負債(流動)の増加等により、前連結会計年度末に比べて90億74百万円増加した6,061億66百万円となりました。

(資本)

資本合計は、剰余金の配当による減少があったものの、親会社の所有者に帰属する四半期利益、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末に比べて123億11百万円増加した6,497億71百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて63億52百万円増加した1,438億57百万円となりました。また、前年同期末に比べて177億48百万円減少しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税引前四半期利益45億21百万円から減価償却費及び償却費、運転資本等の加減算を行った結果、154億41百万円の収入となりました(前年同期は129億49百万円の収入)。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出103億51百万円等により、108億1百万円の支出となりました(前年同期は59億84百万円の支出)。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、配当金の支払額74億55百万円、短期借入金の純増額72億47百万円等により、27億41百万円の支出となりました(前年同期は227億57百万円の支出)。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月10日に公表しました2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)について、変更ありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	137,504	143,857
売上債権及びその他の債権	209,351	209,427
棚卸資産	196,736	214,851
その他の金融資産	1,658	1,855
未収法人所得税	5,562	7,490
その他の流動資産	19,065	18,810
流動資産合計	569,879	596,293
非流動資産		
有形固定資産	379,042	385,336
無形資産	43,987	44,834
持分法で会計処理されている投資	30,824	28,711
その他の金融資産	66,094	61,572
繰延税金資産	15,128	15,810
退職給付に係る資産	123,989	117,486
その他の非流動資産	5,603	5,892
非流動資産合計	664,672	659,645
資産合計	1,234,551	1,255,938
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	119,855	113,033
その他の金融負債	113,882	132,924
引当金	516	288
未払法人所得税	5,990	3,414
その他の流動負債	56,758	66,632
流動負債合計	297,003	316,292
非流動負債		
金融負債	214,684	208,678
引当金	3,050	3,209
繰延税金負債	56,084	50,565
退職給付に係る負債	17,714	18,341
その他の非流動負債	8,555	9,078
非流動負債合計	300,088	289,874
負債合計	597,091	606,166
資本		
資本金	67,176	67,176
資本剰余金	80,374	80,590
利益剰余金	410,872	404,879
自己株式	△37,025	△37,021
その他の資本の構成要素	96,402	114,636
親会社の所有者に帰属する持分合計	617,800	630,261
非支配持分	19,659	19,509
資本合計	637,460	649,771
負債及び資本合計	1,234,551	1,255,938

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)
売上高	213,458	219,387
売上原価	169,643	175,912
売上総利益	43,814	43,475
販売費及び一般管理費	35,771	39,238
持分法による投資利益	1,104	640
その他の営業費用	143	338
営業利益	9,004	4,538
金融収益	813	745
金融費用	511	762
税引前四半期利益	9,305	4,521
法人所得税費用	4,031	2,684
四半期利益	5,274	1,837
(四半期利益の帰属)		
親会社の所有者	4,712	1,320
非支配持分	561	516
(親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	9.19	2.57
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	9.16	2.57

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)
四半期利益	5,274	1,837
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付負債(資産)の純額の再測定	9,452	△2,206
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動	149	△2,634
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△12
純損益に振替えられることのない項目合計	9,597	△4,853
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,961	23,501
持分法適用会社に対する持分相当額	38	491
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	3,999	23,992
その他の包括利益合計	13,597	19,139
四半期包括利益合計	18,871	20,976
(四半期包括利益の帰属)		
親会社の所有者	18,351	19,931
非支配持分	519	1,045

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,338	397,837	△37,303
四半期利益	—	—	4,712	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	4,712	—
自己株式の取得	—	—	—	△2
自己株式の処分	—	0	—	5
株式報酬取引	—	289	—	—
剰余金の配当	—	—	△5,130	—
その他	—	—	1,146	—
所有者との取引額等合計	—	289	△3,983	3
四半期末残高	67,176	80,628	398,566	△37,299

	親会社の所有者に帰属する持分							
	その他の資本の構成要素				合計	合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計				
期首残高	△10,616	34,797	22,286	46,467	554,516	19,052	573,569	
四半期利益	—	—	—	—	4,712	561	5,274	
その他の包括利益	4,038	153	9,447	13,638	13,638	△41	13,597	
四半期包括利益合計	4,038	153	9,447	13,638	18,351	519	18,871	
自己株式の取得	—	—	—	—	△2	—	△2	
自己株式の処分	—	—	—	—	5	—	5	
株式報酬取引	—	—	—	—	289	—	289	
剰余金の配当	—	—	—	—	△5,130	△1,076	△6,206	
その他	—	△146	—	△146	1,000	—	1,000	
所有者との取引額等合計	—	△146	—	△146	△3,837	△1,076	△4,913	
四半期末残高	△6,578	34,803	31,734	59,959	569,031	18,496	587,527	

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
期首残高	67,176	80,374	410,872	△37,025
四半期利益	—	—	1,320	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	1,320	—
自己株式の取得	—	—	—	△2
自己株式の処分	—	△0	—	5
株式報酬取引	—	216	—	—
剰余金の配当	—	—	△7,700	—
その他	—	—	386	—
所有者との取引額等合計	—	216	△7,313	3
四半期末残高	67,176	80,590	404,879	△37,021

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素				合計	合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	確定給付負債(資産)の純額の再測定	合計				
期首残高	25,316	27,460	43,625	96,402	617,800	19,659	637,460	
四半期利益	—	—	—	—	1,320	516	1,837	
その他の包括利益	23,468	△2,638	△2,218	18,610	18,610	528	19,139	
四半期包括利益合計	23,468	△2,638	△2,218	18,610	19,931	1,045	20,976	
自己株式の取得	—	—	—	—	△2	—	△2	
自己株式の処分	—	—	—	—	5	—	5	
株式報酬取引	—	—	—	—	216	—	216	
剰余金の配当	—	—	—	—	△7,700	△1,194	△8,894	
その他	—	△376	—	△376	9	—	9	
所有者との取引額等合計	—	△376	—	△376	△7,470	△1,194	△8,665	
四半期末残高	48,784	24,445	41,406	114,636	630,261	19,509	649,771	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月 1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月 1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	9,305	4,521
減価償却費及び償却費	14,075	14,288
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	144	△43
受取利息及び受取配当金	△740	△729
支払利息	633	750
持分法による投資損益(△は益)	△1,104	△640
売上債権の増減額(△は増加)	994	6,463
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,429	△8,698
仕入債務の増減額(△は減少)	1,698	△3,841
その他	△629	6,931
小計	11,948	19,002
利息及び配当金の受取額	4,260	3,894
利息の支払額	△981	△722
法人所得税の支払額	△2,277	△6,733
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,949	15,441
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,078	△10,351
有形固定資産の売却による収入	1,185	68
その他の金融資産の取得による支出	△5	△6
その他の金融資産の売却による収入	240	646
その他	△1,326	△1,160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,984	△10,801
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△15,647	7,247
長期借入れによる収入	—	4,409
長期借入金の返済による支出	△56	△4,416
リース負債の返済による支出	△1,217	△1,347
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△5,005	△7,455
非支配持分への配当金の支払額	△837	△1,182
その他	5	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,757	△2,741
現金及び現金同等物に係る換算差額	759	4,454
現金及び現金同等物の増減額	△15,032	6,352
現金及び現金同等物の期首残高	176,638	137,504
現金及び現金同等物の四半期末残高	161,606	143,857

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合に係る暫定的な会計処理の確定)

前第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間の関連する要約四半期連結財務諸表は、暫定的な会計処理の確定による、取得原価の当初配分額の修正を反映した後の金額です。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは顧客産業別の事業本部制を敷き、各事業本部は包括的な戦略を立案し事業活動を展開していることから、その構成単位である「産業機械事業」、「自動車事業」の二つを報告セグメントとしています。

(2) セグメントごとの売上高及び業績

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	82,193	121,732	203,925	9,532	213,458	—	213,458
セグメント間の売上高	—	—	—	5,635	5,635	△5,635	—
計	82,193	121,732	203,925	15,168	219,094	△5,635	213,458
セグメント利益(営業利益)	6,531	1,675	8,207	870	9,077	△73	9,004
金融収益・費用合計							301
税引前四半期利益							9,305

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業、状態監視システム事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△73百万円には、セグメント間取引消去70百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用△143百万円が含まれています。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	産業機械	自動車	計				
売上高							
外部顧客への売上高	94,099	115,907	210,006	9,380	219,387	—	219,387
セグメント間の売上高	—	—	—	6,523	6,523	△6,523	—
計	94,099	115,907	210,006	15,904	225,911	△6,523	219,387
セグメント利益(営業利益) (△は損失)	9,695	△5,230	4,464	346	4,811	△272	4,538
金融収益・費用合計							△16
税引前四半期利益							4,521

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋼球の製造・販売事業、状態監視システム事業及び機械設備製造事業等を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△272百万円には、セグメント間取引消去66百万円、各報告セグメントに配分していないその他の営業費用△338百万円が含まれています。

3. 補足情報 Supplementary information

2023年3月期 第1四半期決算短信 補足説明資料

Supplementary material of consolidated results for the three months ended June 30, 2022

(%表示は、通期は対前期比、四半期は対前年同四半期比)
(% indicates previous year's comparison)

1. 決算概要 / Summary of financial results ※1

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					2023年3月期 / FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
売上高 Sales	213,458	204,306	215,015	232,386	865,166	219,387	102.8%
営業利益 Operating income	9,004	6,684	5,101	8,639	29,430	4,538	50.4%
税引前四半期利益 Income before income taxes	9,305	6,318	5,308	8,584	29,516	4,521	48.6%
親会社の所有者に帰属する四半期利益 Net income attributable to owners of the parent	4,712	3,047	4,294	4,532	16,587	1,320	28.0%
基本的1株当たり四半期利益(円) Basic earnings per share (yen)	9.19	5.94	8.37	8.84	32.35	2.57	—
連結子会社数(社) Consolidated subsidiaries	90	90	90	90		90	—
日本 Japan	18	18	18	18		18	—
海外 Non-Japan	72	72	72	72		72	—
期末従業員数(人) Number of employees	30,520	30,573	30,632	30,577		30,565	—
日本 Japan	11,957	11,914	11,891	11,853		12,002	—
海外 Non-Japan	18,563	18,659	18,741	18,724		18,563	—

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
売上高 Sales	450,000	107.7%	490,000	109.5%	940,000	108.6%
営業利益 Operating income	11,000	70.1%	29,000	211.0%	40,000	135.9%
税引前利益 Income before income taxes	11,000	70.4%	29,000	208.7%	40,000	135.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益 Net income attributable to owners of the parent	7,000	90.2%	20,000	226.6%	27,000	162.8%

2. 売上高 / Sales

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					2023年3月期 / FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
報告セグメント Business segment data							
産業機械事業 Industrial machinery business	82,193	83,152	86,855	93,583	345,785	94,099	114.5%
自動車事業 Automotive business	121,732	112,191	119,060	129,562	482,547	115,907	95.2%
その他 Others	15,168	14,360	14,615	15,601	59,745	15,904	104.9%
調整額 Adjustments	△ 5,635	△ 5,398	△ 5,515	△ 6,361	△ 22,911	△ 6,523	—
合計 Total	213,458	204,306	215,015	232,386	865,166	219,387	102.8%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	181,500	109.8%	198,500	110.0%	380,000	109.9%
自動車事業 Automotive business	248,500	106.2%	272,500	109.6%	521,000	108.0%
その他 Others	34,000	115.1%	34,500	114.2%	68,500	114.7%
調整額 Adjustments	△ 14,000	—	△ 15,500	—	△ 29,500	—
合計 Total	450,000	107.7%	490,000	109.5%	940,000	108.6%

3. 営業利益 / Operating income ※1

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					2023年3月期 / FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
報告セグメント Business segment data							
産業機械事業 Industrial machinery business	6,531	7,629	8,059	8,721	30,943	9,695	148.4%
自動車事業 Automotive business	1,675	△ 1,420	△ 13,220	△ 797	△ 13,762	△ 5,230	—
その他 Others	870	821	384	206	2,282	346	39.8%
調整額 Adjustments	△ 73	△ 345	9,877	508	9,967	△ 272	—
合計 Total	9,004	6,684	5,101	8,639	29,430	4,538	50.4%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
産業機械事業 Industrial machinery business	15,500	109.5%	22,500	134.1%	38,000	122.8%
自動車事業 Automotive business	△ 5,000	—	5,000	—	0	—
その他 Others	1,000	59.1%	1,500	253.8%	2,500	109.5%
調整額 Adjustments	△ 500	—	—	—	△ 500	—
合計 Total	11,000	70.1%	29,000	211.0%	40,000	135.9%

※1: 前連結会計年度の第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行ったため、2022年3月期第1四半期及び第2四半期に関する数値は、暫定的な会計処理の確定内容を反映させています。
In the third quarter ended December 31, 2021, NSK finalized provisional accounting treatment for business combination, which is reflected in the relevant figures for the first quarter and the second quarter of the fiscal year 2021.

4. 設備投資額、減価償却費 / Capital expenditures, Depreciation and amortisation

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					2023年3月期 / FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
設備投資額 Capital expenditures	5,177	13,576	11,944	21,613	52,311	9,230	178.3%
減価償却費 Depreciation and amortisation	14,075	14,298	14,343	13,841	56,558	14,288	101.5%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
設備投資額 Capital expenditures					70,000	133.8%
減価償却費 Depreciation and amortisation					57,000	100.8%

5. 研究開発費、技術関連費用 / R&D expenses

(百万円 / ¥Million)	2022年3月期 / FY2021					2023年3月期 / FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)	4,400	4,964	5,209	4,600	19,175	4,549	103.4%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)	7,398	7,737	7,870	7,750	30,756	7,423	100.3%

【予想 / Forecast】

(百万円 / ¥Million)	2023年3月期 / FY2022					
	1H FCT	YoY	2H FCT	YoY	Full year FCT	YoY
研究開発費 R&D Expenses (on a statutory basis)					20,000	104.3%
(参考) 技術関連費用 Ref. R&D Expenses (on a managerial basis)					32,000	104.0%

6. 為替換算レート / Currency exchange rate

期中平均レート Average exchange rate (円 / ¥)	2022年3月期 / FY2021					2023年3月期 / FY2022	
	1Q	2Q	3Q	4Q	Full year	1Q	Full year FCT
USD	109.49	110.11	113.70	116.22	112.38	129.57	120.00
EUR	131.95	129.83	130.08	130.38	130.56	138.10	130.00
CNY	16.96	17.02	17.77	18.29	17.51	19.58	19.00

期末レート Term end exchange rate (円 / ¥)	2022年3月期 / FY2021					2023年3月期 / FY2022	
	End of 1Q	End of 2Q	End of 3Q	End of 4Q	End of FY	End of 1Q	Full year FCT
USD	110.61	111.95	115.02	122.41	122.41	136.69	120.00
EUR	131.63	129.90	130.52	136.77	136.77	142.65	130.00
CNY	17.12	17.29	18.07	19.26	19.26	20.39	19.00